

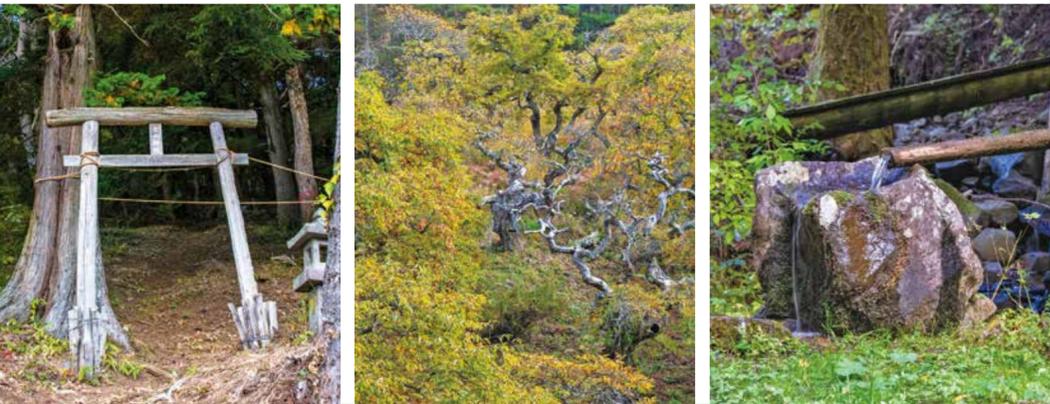


諏訪地方、松本平、伊那谷
信州の三つの地域を結ぶ真ん中エリア

えん れい おう じょう 塩嶺王城 パークライン



歴史と自然のハーモニー



3 おのこうえん 小野公園
大正8年造園。小野光景翁の銅像建立を機会に造園されました。



7 しよまなかせんどう 初期中山道わかされ (辰野側)
塩嶺王城パークラインと初期中山道が分岐する場所です。



8 しよまなかせんどう 初期中山道わかされ (岡谷側)
塩嶺王城パークラインと初期中山道が分岐する場所です。



4 かみなりじんじや 金山神社
鉱山、鍛冶、金属加工などに関係する神様である金山彦命を祀る古社であるとされています。鍛冶屋の人たちが集まって、この地に祀ったそうです。



5 ふじあさまじんじや 富士浅間神社
紀元前27年、神の怒りを鎮めるために山足之地(富士山麓)に富士神を祀ったことが浅間大社の始まりとされており、奥社が三郡の辻にあります。塚の中に壺が埋まっており、60年に1度の庚申の年に執り行われますお祭りに際して掘り起こされます。次回のお祭りは2040年に執り行われます。



9 色白水
しだれ栗森林公園内道路への途中に位置する名水スポット。この水はその昔、中山道の道端にあって、この水で顔を洗うと肌の白い美人になれると言われてきた沢水です。その成分は限りなく中性に近くきれいな透明感があります。



2 いちやまじんじや 五十鈴山神明宮
雨沢新田の「上の段」にあった神明宮を天正年間(1573~1591)に現在地に遷座し、伊勢神宮より天照大神と豊受大神を分霊して祭神としました。現在地は江戸時代まで蔵鬼山と呼ばれ、地藏尊が数多くあったが、明治初期に廃仏毀釈によって五十鈴山と名付けられたので、五十鈴山神明宮と改称しました。また、明治の社祠合併により下町各地に散在した小宮を合祀した面影が、本殿と周辺に残っています。



6 やまのかみ 山の神
この山に散在していた7柱の神様・霊玉大神(こだまのおかみ)・多賀大神(たがのおかみ)・三峯大神(みつみねのおかみ)・山大神(やまのおかみ)・津島大神(つしまのおかみ)・疋倉大神(ほうそうのおかみ)・鎮大神(しずめのおかみ)がこの地に合祀され祀られています。



1 たつのがわ 塩嶺王城パークライン入り口 (辰野側)
国道153号線と岡谷市道岡谷683号線(塩嶺王城パークライン)の合流地点です。

塩嶺王城パークライン

エリアマップ

岡谷市のやまびこ公園、塩尻市の塩嶺高原、そして辰野町のしだれ栗森林公園。これらの観光地を結ぶのが塩嶺王城パークラインです。
岡谷市の勝弦峠(かつつとうげ)から小野のシダレグリ自生地を經由して国道153号線へ合流する延長約7kmは、南・北・中央アルプス、八ヶ岳などの山並みと諏訪湖と松本平を望むと同時に三郡の辻、楡沢(にれさわ)の一里塚、沓掛石等の歴史を感じることができます。途中には駐車場や展望広場、遊歩道が設けられ、ゆっくりと自然や歴史を楽しむことができます。



23 えんれいおうじや 塩嶺王城パークライン展望広場
遠くに見える八ヶ岳と諏訪湖を望む高台にベンチが置かれた塩嶺王城パークラインの展望所です。



24 えんれいおうじや 塩嶺王城パークライン入り口 (岡谷側)
県道254号線(槽川岡谷線)と岡谷市道岡谷683号線(塩嶺王城パークライン)の合流地点です。



19 えんれいおうじや 相吉のシダレグリ自生地
塩尻市天然記念物に指定されています。シダレグリは、長野・岐阜両県の一部にしかみられません。県内でも塩尻・上伊那・下伊那・小県・南安曇のごく一部でしか知られていない貴重種です。相吉の瀧池に面する南斜面に自生するシダレグリは、100本近くが状態良く生育しています。



21 えんれいおうじや 北アルプス展望台
北アルプスの山並みと松本平の街並みを眺望できる展望台です。



20 にっぽんごほんなかのい 日本土真ん中の碑
本州の中心の碑。標高960mにある「日本土真ん中の碑」の「土」とは緑豊かな大地を意味し、人や動物が集まってくる気持ちの良いところ、という意味が込められています。



22 えんれいおうじや 塩嶺王城パークライン展望台
屋根が付いている休憩所と、南アルプス、中央アルプス、北アルプス、八ヶ岳の方角を示す案内板があります。



25 おかやぼくろがししや 岡谷防空監視哨
太平洋戦争時、敵機の飛来にあたり、いち早くこれを偵知、発見し、灯火管制、消防、消毒、避難その他の防護準備をさせるため、対空監視を行っていた場所です。



22 えんれいおうじや 塩嶺王城パークライン展望台



18 さんじん 三郡の辻
筑摩、諏訪、伊那の3郡が接する峯。ここには、かつての筑摩郡北小野村(現塩尻市)、諏訪郡三沢村(現岡谷市)、伊那郡小野村(現辰野町)のそれぞれの富士浅間社の石祠があり、3基がそれぞれの方向を向いて建てられています。小野峠の頂上付近の道路から北側に少し離れた地点にあり、現在は、塩尻市、岡谷市、辰野町が接するところです。



16 えんれいおうじや しだれ栗展望台
天気が良ければ、諏訪湖・塩尻・松本・北アルプス・八ヶ岳連峰・御嶽山が一望できます。



13 おののシダレグリ自生地
楡沢の天狗原の西向き斜面約2.24haに、900本以上のシダレグリが群落を作って自生しています。大正9年(1920年)に、国の天然記念物に指定されました。シダレグリは、火山活動の影響によるシバグリの突然変異種といわれています。一方で、「弘法大師が栗の実をとりやすくするために枝を下げてくれた。」「栗が天狗の食糧で天狗が腰掛けのため枝垂れた。」などの言い伝えが地元に残っています。



14 えんれいおうじや 天狗社
この社は、江戸時代の東山入会地の南端で、寛政年間(約200年前)に右側の天狗社は北小野村、左側の天狗社は塩尻村によって建立されました。

■お問い合わせ 塩嶺王城観光開発協議会
 岡谷市商業観光課 TEL: 0266-23-4811(代) 塩尻市観光プロモーション課 TEL: 0263-52-0280(代)
 〒394-8510 長野県岡谷市幸町8-1 FAX: 0266-23-6448 〒399-0736 長野県塩尻市大門一番町12-2 FAX: 0263-53-3413
 辰野町産業振興課 TEL: 0266-41-1111(代)
 〒399-0493 長野県上伊那郡辰野町中央1 FAX: 0266-41-4651